

## 取組の概要

取組の概要 : しょうが産地の維持・発展  
 計画作成主体 : J A コスモス地域農業再生協議会  
 対象品目 : しょうが (産地面積: 30ha)  
 主な取組主体 : コスモス農業協同組合  
 成果目標 : 販売額の10%以上の増加  
 助成金の活用 : 整備事業 (集出荷貯蔵施設) 状況

## ポイント

2カ所の集出荷場を統合し、集出荷設備を高度化することにより、品質の均一化と歩留まりの向上が図られ販売額が増加。併せて、営農指導の強化による病害防除の徹底等により出荷量増加を図り、販売額の10%以上の増加を実現。

## 地区の概要



## 産地の現状と目標

〈現状: H27年度〉

作付面積 : 29.2ha  
 販売額 : 1,374千円/10a

〈目標: H30年度〉

作付面積 : 30.0ha  
 販売額 : 1,633千円/10a



## 推進体制

地域の関係者 (コスモス農業協同組合、いの町・仁淀川町・越知町・佐川町・日高村、高知県中央西農業振興センター等) が一体となり、事業を推進。

## 地域における独自の取組

〈主な取組〉

- 地域産地強化計画等に基づき、産地化に向け生産振興の拡大を図る。
- 営農指導の強化による病害防除の徹底等により出荷量増加を図る。

## 事業効果

- 集出荷場の統合による効率的な生産出荷体制の構築により、製品品質の向上と均一化。
- 選別機の高度化により、品質の均一化と歩留まりの向上により販売額が増加。
- 選果機データを生かした営農指導の強化による病害防除の徹底等により出荷量が増加。

～しょうがの販売額～

